

News & Information

2017/5/8

〔北京泰徳製薬との包括的支援契約延長のお知らせ〕

当社は今年も北京泰徳製薬との包括的支援契約を延長し、同社のライセンス活動や研究開発を支援することで、同社の更なる発展に協力することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 包括的支援契約の概要

(1) 経緯

当社と北京泰徳製薬は業務・資本提携契約関係にあり、以前より医薬品開発を協力して行って参りました。例えば、当社が発明し同社が中国において販売しているリポPGE1 やリポNSAID は、ともに年間売り上げが10億元（約180億円）を超える大型医薬品に成長しました。また、当社パイプラインのPC-SOD やナノ粒子も同社へライセンスアウトし中国において開発を進めております。

これらの支援を、より積極的且つ広範囲に行う目的で、2015年から包括的支援契約を締結し活動して参りました。昨年は、複数の日本企業を紹介し提携へ向けての協議を進めると共に、同社の研究開発上の問題を解決するなど一定の成果をあげることができました。この度、これらの活動が評価され包括的支援契約が延長されました。

(2) 内容

契約の内容 : 北京泰徳製薬の研究開発活動、ライセンス活動、営業活動等に対する包括的な支援を当社が行う。

期間 : 2017年1月～12月

対価 : 毎月一定の支援費用を当社が受け取ると共に、ライセンスや研究開発が成功した場合、ロイヤリティ等を当社が受け取ることを双方で検討する契約となっております。

2. 北京泰徳製薬の概要

社名 : 北京泰徳製薬株式会社
設立（発足日） : 1995年5月29日
本社所在地 : 北京市北京経済技術開発区栄京東街8号
代表者 : 董事長 鄭翔玲
資本金 : 5億元

従業員数 : 約 2,000 名
事業内容 : 医薬品の研究開発・製造・販売
当社との関係 : 当社と北京泰徳製薬は業務・資本提携契約を結んでおり、株式をお互いに保有しています。

3. 今後の見通し

当社の支援により北京泰徳製薬の業績がより一層向上すれば、当社にも大きな利益がもたらされると期待できます。今後、本件について進展がありましたらお知らせいたします。

以上